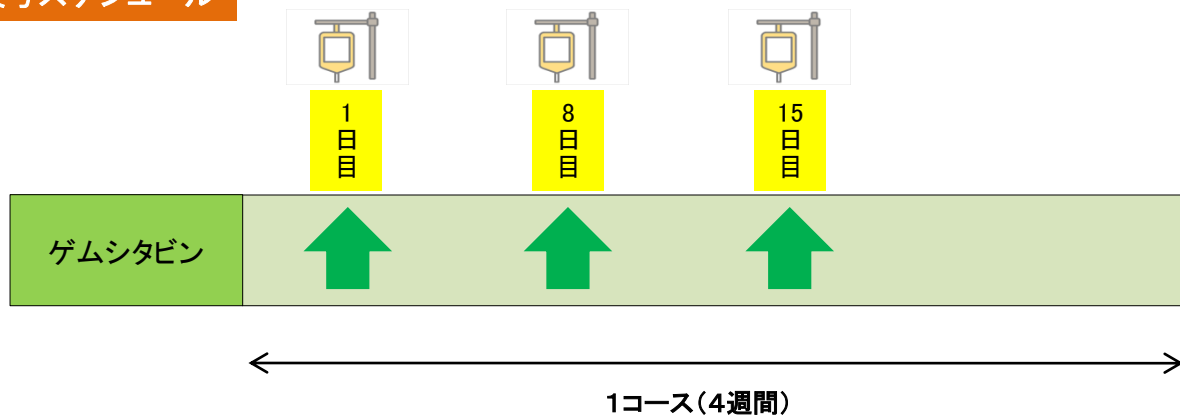


ゲムシタビンによる治療を受けられる方へ

投与スケジュール



4週間を1コースとして繰り返します。

主な副作用と発現時期

次のような症状があらわれたら、医療スタッフにお知らせください。
※ 個人差があるので、その他の副作用についても十分注意して下さい。

治療当日～数日

●血管痛・静脈炎 ●吐き気・嘔吐 ●食欲不振

治療数日～数週間

●白血球減少 ●発疹 ●疲労感
●血小板減少 ●下痢 ●肝機能低下

数週間～数ヶ月

●貧血

◇血管痛・静脈炎：疼痛、発赤、腫れ

点滴中および投与後に、注射部位が痛んだり、腫れてきた場合はすぐに医療スタッフにお知らせください。

◇吐き気、嘔吐、食欲不振

消化の良いものや食べたいものを少量ずつ食べたりするようにしましょう。また、スポーツ飲料などで、十分な水分摂取を心がけましょう。

◇白血球減少：発熱、寒気、咳、のどの痛み、頭痛

38℃以上の発熱がみられた場合はすぐに受診してください。

外出時はマスクを着用し、人混みを避けましょう。

手洗い、うがいをこまめにしましょう。

怪我をしないように注意しましょう。もし怪我をした時は十分に手当てをしましょう。

◇血小板減少：血が出やすい、アザができる

血が止まりにくくなるため、ケガや転倒、打撲には十分注意しましょう。また鼻かみや歯磨きは優しく行うようにしましょう。

◇間質性肺炎

空咳(痰が出ない咳)、息切れ、発熱がみられた場合は、すぐに受診してください。

◇発熱

38℃前後の発熱が、特に初回の治療後にみられることがあります。感染症にかかっている可能性もあるので、自己判断でただの発熱とみなさず、医療スタッフにお知らせください。

◇発疹

細かく赤いかゆみのある斑点ができたり水ぶくれができたりします。

◇疲労感

「疲れる」「だるい」「身体が重い」といった症状が現れることがあります。無理せず体を十分に休め、体を冷やさないようにして、体力を保つようにしましょう。

◇肝機能低下

AST、ALTといった検査値が上昇することがあります。